

広島空港へ行きやすくします



昨年度の成果

平成17年度は、広島空港60分カバー圏の向上に寄与する道路の供用がなかったため、指標の変化はありませんでした。

今年度の取り組み

平成18年度は、広島高速1号線の延伸により、広島空港から広島市中心部との連結を強化し、利便性の向上、定時制の確保を図ります。

代表的な事業	事業の説明
広島高速1号線(安芸府中道路)延伸	広島高速1号線(安芸府中道路)馬木料金所～山陽自動車道広島東IC間2.3kmを4車線供用します。

目標値と実績値

広島空港60分カバー圏

H15 基準実績

人口:**48.4%**
面積:**34.5%**

H17

完了予定の事業がなかったため
指標の変化はありませんでした

H18 目標

人口:**49.4%**
面積:**34.7%**

H19 目標

人口:**49.4%**
面積:**34.7%**

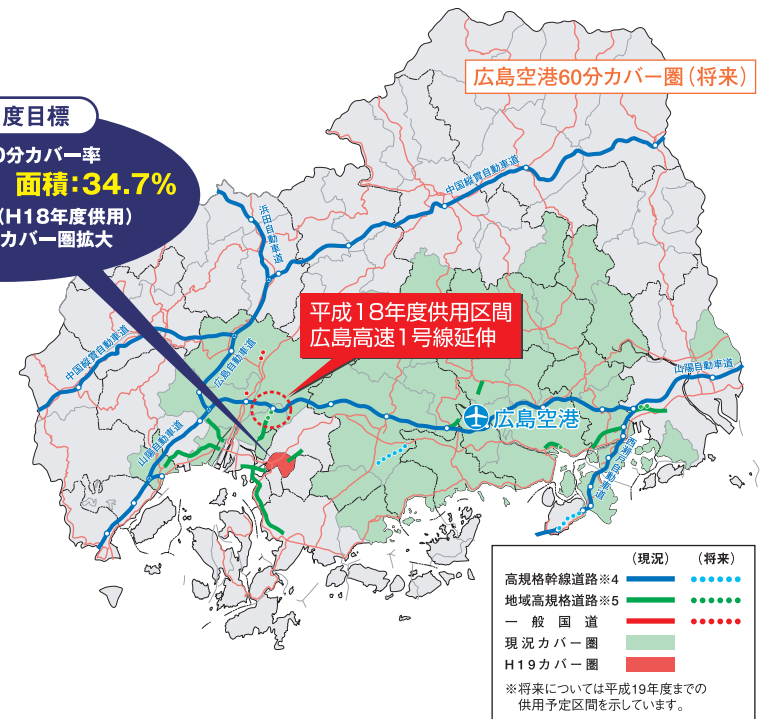


広島空港

H18年度目標

広島空港60分カバー率
人口:**49.4%** 面積:**34.7%**
広島高速1号線(H18年度供用)の供用によりカバー圏拡大

広島空港60分カバー圏(将来)



平成18年度供用区間
広島高速1号線延伸

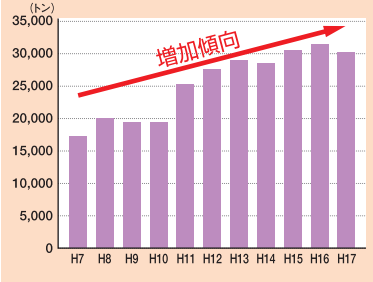
(現況)	(将来)
高規格幹線道路※4	●●●●
地域高規格道路※5	●●●●
一般国道	●●●●
現況カバー圏	■
H19カバー圏	■

※将来については平成19年度までの供用予定区間を示しています。

Check 広島空港の位置づけ

広島空港は、中国・四国地方の地域拠点空港として位置づけられています。現在、航空貨物量は増加傾向にあり、広島市中心部からの交通利便性の向上により今後一層の利用率の向上が期待されています。

広島空港の航空貨物量の推移



東広島・呉自動車道の進捗状況

Topics

呉市から東広島市にかけての沿線地域は広島中央テクノポリス地域※6に指定されており、工業団地、住宅団地、教育施設、レクリエーション施設など様々な施設が集積しています。これら地域の今後の発展に不可欠な社会基盤として、拠点都市間を迅速にネットワークする道路網の整備を目的に計画されたのが、東広島・呉自動車道です。現在、上三永～馬木間の部分供用に向けて工事を促進しています。



平成18年度の取り組み